

# 交渉結果報告書

市長公室 人事課

交渉内容 2011 夏季重点要求書の回答等について  
交渉日時 平成23年 6月28日(火) 10時00分～12時00分  
交渉場所 うじ安心館 3階大会議室  
交渉出席者 当局側 平本人事監 梅垣市長公室長 宇野次長 星川人事課長 石田主幹  
山田主幹 雲丹亀給与係長 坪倉総務部長 中村総務部次長 土肥税務室長  
組合側 田中執行委員長 副執行委員長 書記長 書記次長他執行委員等 計11人

概要	
組合の主張	11 夏季重点要求書の回答等に関する交渉を行った  ① 震災復興等を理由とした公務員賃金のカットについて、国に連動して地方へ適用しないよう要求する。地方はこれまでも独自に人件費削減に取り組んできた。賃金カットを地方へ影響させようとする動きに対しては、宇治市は毅然とした態度をとるということをはっきりと示すべきである。  ② 平成23年度の時間外勤務が総時間としては減っているが、総務部においては昨年度より増えている状況である。また、他にも異常な時間外勤務時間が発生している職場がある。こうした状況に部・課長としてどう対応してきたのか。
当局の主張	① 現時点では、直ちに国に準ずるものではないと考えているが、京都府や近隣市の動向等を注視していきたい。  ② 応援等に対応したが、時間外勤務が増えることとなった。今後は時間外勤務の縮減ができるよう、事務の見直し等の対策を徹底したい。